

## 【出演者プロフィール】 ※五十音順



### じゃんがら念仏踊り 「小名浜じゃんがら踊友会東京支部」

いわき市周辺町村に伝わる郷土芸能で、若者達を中心となり約 110 の団体が活発に活動しています。お盆の供養の踊りで、新盆を迎えた家々をまわり、唄をうたい、太鼓や鉦をならし、亡くなった人の霊を慰めます。メンバーは、東京在住の小名浜出身者を中心に組織され、都内イベント等に積極的に参加しています。



### 津軽三味線 「津軽三味線集団 弦音巴(おとは)」

明治時代初期、盲目の旅芸人たちが津軽地方一帯を門付けして歩いた「坊さま三味線」がルーツとされています。やがて民謡の伴奏などで弾かれるようになり、現在では独奏でダイナミックな演奏が中心となっています。  
慶應義塾大学公認サークル「津軽三味線集団 弦音巴」は、「津軽三味線を広める」というミッションを掲げ、年間 20-30 回ほどイベントや高齢者施設等で演奏をしています。昨年は弘前世界大会の合奏部門にて準優勝を果たし、現在は世界一を目指して日々練習しています。



### 西馬音内(にしもない)盆踊り 「西馬音内盆踊り首都圏踊り子会・西馬音内盆踊り愛好会」

秋田県南部 羽後町西馬音内地域に 700 年以上前から続く国指定重要無形民俗文化財の盆踊り。にぎやかなお囃子と対照的な優雅な踊り、美しい端縫(はぬ)い衣装、亡者を思わせる彦三頭巾(ひこさずきん)が幻想的な世界を映しだします。首都圏踊り子会は西馬音内出身者を中心に都内のイベントや秋田の観光 PR などに参加しています。今回は、首都圏踊り子会とともに、地元の西馬音内盆踊り愛好会も特別に参加します。